京城日報

朝刊
（朝夕刊合せて十頁）

本紙定價　一部金五錢　一ケ月郵稅共前金壹圓…　三ケ月…　六ケ月…
廣告料金　五號十六字詰一行…　特別…

發行兼編輯人　泥谷良次郎
印刷人　小川三之介
發行所　京城太平通一丁目　合資會社京城日報社
電話光化門長四四番・長四二番　振替京城三〇〇番

…務めに來り『自分達は朝鮮地方を旅行する者であるから旅費を恵め』と詐稱して諸方面に徘徊し詐欺横領の行爲があり其筋の手配れ者と判明…郵便局に申込んだが當局は…する見込がないので明治町二の二番地電話ブ…

…を讓渡さないと本町署に…名を相手取り詐欺の告訴した

…良村法本林之助二女シメ（一七）の…は十四日午前四時同家を飛び出し水…本年一月頃渡鮮し對馬屋にて…職の前借にて兩家に抱へられ、シメは…自分等が四分といふ約定であるので…十六日午前五時半頃…中學校燒く…府市大和町…

總辭職

文化の價値

文學博士　澤柳政太郎

世の識者とか宗教家とか教育家とか云ふ人々は社會の組織や制度を改造しても、人間の精神が改まらなければ世の中は善くならないと云ふ樣な事を云つて居る。しかし人間の精神が改まるとは一體何を云ふのか知らんが、現在の組織と制度の下に服從して不平も不滿もなく、羊の如く柔和に猫の如く柔順に唯々としてその奴隷的奉仕に從事する事の出來る卑屈な精神が所謂改まつた精神であるならば、なる程これは現在の支配階級にとつて此の上も無く好都合の事には違ひない支配階級の支配を永久に持續し彼等の秩序をいやが上に固めて行く爲めには人間の精神の改まると云ふ事が何より大切な事には違ひない。

しかしながら被支配階級たる無產者勞働者にありてはそれ自身の生活がない。從つて自身の社會を持たない現在の社會、即ち支配階級の社會がなくならうとなるまいとそれは無產階級者のとつては何等關係する處ではない。それのみかさうした社會の一日も早く崩壞されん事を望んで居る位である。されば無產階級者勞働階級者にとつては現在の社會に服從する樣な精神の改まる方は有害でこそあれ必要ではないのである。むしろ反對に斯くの如き卑屈な奴隷的根性から自覺して同胞みな兄弟たるの精神に基き眞の人間たるべき道德心の發揮に勉むる樣改めなければならないのである。

實に犧牲と奉仕との屈從的奴隷道德は餘りに久しく彼等を支配し、餘りに彼等の頭中に喰入つたが爲め今や仲々目覺むる事が出來ないのである。したがつて目覺めたる小數者の努力は今や一方その正面の敵と戰ひ合ひ、他方敵の爲めに奴隷的奉仕を甘受せる無智なる味方の覺醒の爲め自己を犧牲にして進んで居るのである。即ち斯かるが故に小數先覺者の慘憺たる苦心はそこにあるのである。社會運動の第一步は是である。即ち社會運動なるものは人が人として自覺に始まるのである。無產階級者、勞働階級者の戰ひは

新しき發展の道

賀川豐彥

疑惑は文明の兆である。只永遠に外部的境遇に將又內部的煩悶に迷へ迷ふ事はよい事である。それによつて人間は成長するのである。釋迦も六年間の疑惑時代があつた。ソクラテスの前の希臘は永い永い間疑惑の時代が續いた、近世哲學に於てもデカルトの出でる迄は實際苦しい懊惱しい疑惑の譬に閉ぢこめられて居た。そして現代に於ては更に新しき良心を生み出さんが爲め深い深い新な疑惑の眞ッ只中に拾られて居る。

古代希臘の芝居を見ると、人間が神の驅御に堪へ兼て宿命の苦を嘗め惱み苦しんで居る。又當時の法律は人を殺しても必ずしも其人は罪人ではなかつた。それは人が人を殺したのではない、或る魔者が居て、其魔者が人に命じて殺させたのだと云つて居た。稍後世に至つて法律で禁じられた、それも殺された者の靈魂が殺した者を苦るしめると云ふ一つの恐怖心から禁じたものである。それは良心である。

強い自然の力が弱い弱い人間の外部內部に喰ひ入つて其人を翻弄する時、そして其人が何も彼も唯命ずるまゝに行はざるを得ざる時、私は良心の實在を疑はざるを得ない、良心とは生命の漸次である。植物として生へ、動物として動き、人物として働く時良心の自覺がある。歐洲に於いては良心の自覺はソクラテス、プラトー、アリストテーレスの彼の大きな疑惑時代を通過して出來た、今日內觀から生長しつゝある生命が良心の決定するがまゝに、まつしぐらに進んで行くのは即ち宗教でなくてはならぬ。而して又今日我々人類の頭に恐ろしい恐怖を起し人を虐げ惱まして居るのは物質主義である、個然主義である、機械主義である。此等の主義が或は人を機械化し、商品化し、投機化したりしたのである。そして今日の不安時代を現出したのである。

今日社會全體の人々は皆己の慾の中に皆溺れて居る。それは道德的力によつて統御せねばならぬ。獨逸のラテナウは云つた。

社會運動は神と良心とに結び付けねばならぬと。神と良心のないものは駄目であると云つた、神は命だ、神は生命である。眞に生きんとせば偶然の力を知る時、機械主義を知る時、成功主義を知る時、人間の價値は內部からの良心を疑惑の前に押進めて行くのである。

イエスは云つた、人を殺さぬ前に憎むな、盜むな、其前に考へよ。色情もて女を見る時、それは精神の姦通だ、むさぼりの必要の無い世を造れと、心の眞珠は生命の道を辿る、全部が良心の命ずるまゝに一定方向に向つて進む道德的良心の力によつて、そこに眞の生がある。道德とは進化である。進化は道德だ、現實より進步を選ぶ道を求むるのは道德だ。イエスは云つた。汝天の全きが如く全けよと眞にそれでなくてはならぬ。己は己の心を高く持ち上げる力は持つて居ないと云つても其者の家には神と云ふ超人が居るそしてそれが己と云ふものを突進めて現れる。實在は神の表現である。人間性の建築は神の建築である。己の身體、己の肉體、それは神の衣服だ。己の筋肉、それは己の誇りである。

秋の帝展等に行くと色々な藝術品がならんで居る、然し藝術品はそれのみではない、自分も持つて居る。藝術は踊り音樂、文學美術のみではない、神の藝術は宇宙の表現である大なる命の表はれである。神の祭りは良心其ものゝ藝術である。日常生活は神の祭りである、神は人內に住み、人又神內に住むのである。その

比島護謨の栽培

（上）　外務省通商局

比島の護謨園經營は從來本島主要產業と目せられたるマニラ麻椰子砂糖煙草等の栽培とは異り一般の注意を喚起し居らざりしが、最近に及び漸次顯著なる發展を見んとするに至つた。當地商工局長レーエスの如きは又大に同業の將來に囑目し居り今後數箇年間には比島は激甚なる競爭を遂げ世界の護謨市場に驚眼を睜することゝなるべく合せ有力なる競爭者として海峽殖民地其他護謨產出國に於ける危險の中心となりつゝありと。同島は他の護謨生產國と等しく熱帶圈內に屬し島內到る處護謨樹の成育を見得べきを以て、其栽培當を得たる曉に於いてはミンドナオ島內の全護謨園の手より得らるゝ護謨は世界需要額の大分を充たし得るであらうと云ふ。

本島は現下既に十二箇所の護謨栽培會社を有し是等栽培會社は總て相當形式を具備し比島法令の下に經營するものである。其中尚宋島最南部ソルソゴン州に經營し居るものは其栽培護謨樹一萬本に達し居ると雖、北緯五度より八度に亘る颱風帶の區域に其栽培地を有するが爲め雨期に至りては多少思はしからざる結果を呈することあらんも、ホロタイタイバラワン等の南部諸島に經營せられ居るものは颱風の襲來を見ることなきが爲め其栽培には至極恰當なりと認められて居る。尚ベラ護謨は其試育當時より好結果を示し其品質も頗る良好にしてA級に屬し居るを以て合衆國護謨市場に於ては大に好評を博し居る趨きである。

本島栽培會社の生產する護謨及ミンダナオ、スル等の諸島に野生するものより得たる護謨に關し最近九箇年間に於ける其輸出數量及價格左の如し

	數量『キロ』	價額『弗』
大正二年	一四九	一七三
同三年	一、五三二	一、九七三
同四年	三三、〇〇一	二、九五五
同五年	一五、三五六	一六、八六〇
同六年	二九、八二九	四一、〇〇九
同七年	二四、四八五	三七、六五五
同八年	八六、八〇五	七〇、〇五六
同九年	三九、九六四	四四、七五五
同十年	四〇、六三九	三、八四四

別天地

東京より　目黑行人

◇ヨッフェ氏は愈々十日の夜東京をたつてモスコウへと向つた。氏の代りに挨拶に來たレーヴオン氏を通じて內田外相は、交渉が暑中に於て爲されたにも拘らず病氣の躊躇もなく日本を去るゝは衷心よりの喜びである。など、愛嬌を振撒く、後藤子は記念品を贈ると云つた調子でヨ氏の引上げは相當に賑はつた。そして東京驛に於ける日本警官の警戒振りは最も良いお土產の一であつたに違ひない。

◇それと前後して全露國會議並に赤露視察團の一團は九日夜東京を發し十日大阪神戸等で一行を加へつゝこれまたモスコウへと向つた。一行中の一人は云ふ、吾々實業團の望む處は一、關稅の引下、二、神戶又はオデッサを基點とする航路開始及これに對する補助、三、日露銀行の設立である云々と。從來の所謂觀光團とは違つたところを見せてほしいものだ例によつて例の如き猿芝居なら赤露三界まで行く必要もあるまい。

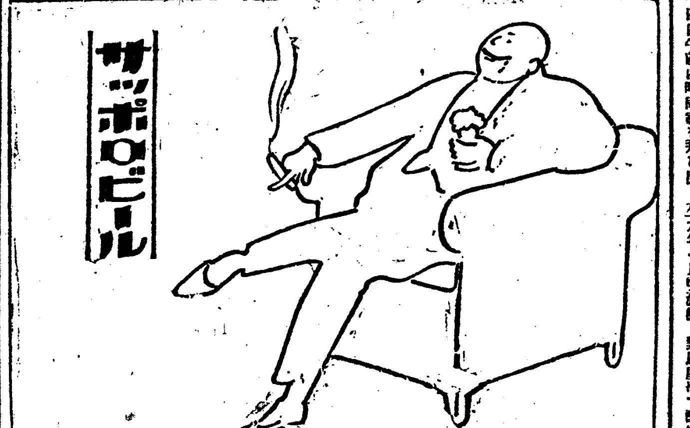
◇出產千に對する乳兒死亡率を見ると東京市內では本所の二二三、一四が筆頭で芝の九五、九一が最低であるが、試みに各國主要都市の乳兒の死亡率を對照すると、アムステルダム六四、九が最低でニューヨークは九一、七ベルリ九八、五ロンドン一〇七、九而して東京が一八七、七京都二〇二、二大阪二五四、四である。文化の程度はいろ〳〵の點でバレるものだ。

◇序ながら申上げておくが東京市外の巢鴨町では僅々十日の間に同町染井墓地下の三百餘戶の住宅から二十四名の腸チブス患者が發生した不思議なこともあればあるものと探つてみると、或る一つの井戸に菌があり患者は皆その水を飲んで居る者ばかりであることが判つた。同時に某醫師の醫療事件が起つた。內地にもまだこんな處もあります。

◇秋田縣の能代町では群衆が遊廓へ押し寄せて某樓を破壞した。原因は某見番に水を浴せたのが基だとも云ふが、その眞因は藝妓が虐待され投身自殺したのを土地の人々が憤慨してゐたからだと云はれて居る日本は郷々面白いところのある國だ（八、一二）

種の話

◇世界最北端の無線電信局　アイスランドの北方にジャン、メエン島なる猫額大の小島がある。此島より諸威國迄は六百哩を距てゝあるもゝ、北極より諸威國の海岸に吹きつける北極風の通路に當つてゐるので、諸威政府は此の嵐を早く知る爲に、同島に無線電信局を建設した。此れ世界最北極の無線電信局であつて、多數の學者は此局が北極より吹いて來る嵐を無線に依り各方面に通知するに就き非常に重要なる地位にあると云つてゐる、同所長は米人アクバードイケロルド氏で此人及助手は此島に於ける最初の住人であると。



本社新築中に付左記假營業所に移轉營業致して居ります
太平通一丁目三一番地
本社裏手新築場横手　キリスト青年會向ひ側
京日代理部
電話光化門　六二三番 會計、白米、諸商品部　二一五番 購內一九番 チアテルミー課　四〇〇番　振替京城三〇二四番

朝鮮信託　株式會社
◉營業科目
信託金　證券信託　動產不動產ノ信託預リ　代理貸付　擔保貸付　其他一般信託業
●營業案內進呈
京城明治町 電一五九九番　仁川本町 電一三二番

暑中御見舞申上候
忠南道　京南線溫陽溫泉　湯元
指定　南滿洲鐵道　京南鐵道　東洋拓殖
溫陽館
前鐵道旅館經營者館主　永松友吉

鞄—靴—洋服

大田監獄調製學生服販賣開始
學生靴　特價販賣す御用の方は御一報次第市內は店員拜趣可致遠
學生鞄　方の御方には型錄送付可仕候
京釜線大田春日町一
製造販賣　朝鮮革具合資會社
長電話一七二番　振替京城九八〇七番

時計と寫眞機
貴金屬　寶玉石　銀器　銅器　錫器　活動寫眞機　幻燈機　各種材料
株式會社　大澤商會京城支店
京城本町壹丁目
電本二六二番・三九番・四八〇番　振替貯金口座京城二三二二

女性　八月號

◇女性史上の黃金時代（我國歷史の權威なる筆者は女性の黃金時代に就て精査考察し、明快なる斷案を以て更に現代の女性に一大警告を下せるもの）……三浦周行
◇夏と冬のみのロシア（サモワルのロシア、ペーチカのロシア、白夜のロシア、謎の樣なロシアの土地と人を描いて、無限の詩を展開す）……布施勝治
◇街頭で瞥見したロシア婦人（革命以前とそれ以後と、如何にロシア婦人は變つたか。氏の輕妙なる筆はその凡てを露骨に物語つてゐる）……黑田禮二
◇ヤシャ・ハイフェッツ（九月來朝する天才大提琴家の彼は今や世界樂壇の寵兒である。その技を聽く前に先づ其人を知れ）……大田黑元雄
◇無題錄（眞に是人生の斷頭を搏つ思想の潮であり、精神の領域に聳つ金字塔である。この千古不磨の活文字は唯本誌のみに於て見らる）……大谷光瑞

創作
戀人（小說）「僕は愛する女を連れて此港の町に來た」……といふ熱情の燃ゆる若い二人の夢の樣な戀愛生活とそこにも訪れる社會的壓迫の淡い悲哀と不安と（もこゝろよい甘さを以て味つてゐる彼等を描く優麗な作である）……佐藤春夫
江戶名所圖會（戲曲）「江戶名所圖會」を描いた長谷川雪旦が、寫景を寫しに淸濁屋に出かけていつて、法師で世を欺く大派坊主と問違へられるといふ筋、雪旦の藝術的探求の愉悅な心境を示してゐる洗錬の筆致。……岡本綺堂
母と娘（小說）明い人生に對する絕望の反動が母と娘を襲つた瞬間より互の敵視にまで追ひ込まずには置かなかつた。然も陰險その中に否定し得ぬ骨肉愛の閃きが木枯の夜に美しくも燃え出づる深刻極りなき作である。……加藤武雄
四葉の苜蓿（小說）……里見弴
逆生（長篇小說）彼が誇を以て相手に臨んだ事は結局彼自身を侮辱し嫉妬と苦惱を得るに外ならなかつた、男から男へ流れる樣に好んで移り行く女を中心に眞劍に爭ふ男達の心的經過を忌憚なく描寫して愛欲遊戲の局面を暗示せる氏獨特の快篇。……細田民樹
龍膽と撫子（長篇小說）徑路こそ違へ、秀吉も母子も共に愛慾に傷づいた二人に外ならなかつた、ふるさとの夜霧濃やかな睡蓮の池上に、雁木並ぶ川の流れに、そして彼等の赴く所に綿る數々の思出は、今、恐ろしい力で、再び二人を抱き合はさせようとしてゐる。叙景と情感の流るゝ處、實し作者の獨擅場。唆が唯一度書を云つた——何事かの前兆である。突如として靜な山間の銀行を襲うた者は誰か？其夜深更宿直の行員は意外の裸女の踊るを見たと云ふ。幻怪極まりなき作者の筆は正に意想の外に涌躍する。……泉鏡花
◇耳無草（專ら森鷗外氏晚年の文學に就て記述し、故人の作品に對するに深切を極めた觀察、剴切な叙述を以てしてある）……永井荷風
◇猫（近時一躍讀書界の流行兒となつた氏の處女作。筆致あくまで洒脫皮肉、然かも上品深刻、銷夏の讀物として眞に好適のもの）……正木不如丘
◇生活の倦怠を如何にして救ふか
芳烈な文明生活の陰にひそむ、呪はしい痛苦と麻痺は如何に人の心を蝕ばむものか、そこに掩ひかゝる生活の倦怠について、女流八家の切實な批判と告白である
藝術的の潤ひあらしめよ……原阿佐緒
內的生活の深化を計れ……三宅やす子
神は自ら助くる者を助く……帆足みゆき
貧しく飾らず單純であれ……高村智惠
勞働の中に創造を見出せ……林きむ
支へ棒で暮す人々の註文……藤村千代
理想を持たぬ婦人の病弊……山川菊榮
合理的な簡易生活を營め……石本靜枝
◇女性新人國記（「大阪の女性」に對して、筆者の筆は急所を突め細を穿つ。遜し最も得意の境地に入つたものである。社會的意義と藝術的意義の兩方面から戲曲に現れたる「心中」對女性の環境と情操を批判す）……XYZ
◇時評　女性の知らねばならぬ時事問題九項　十四歲以下の自殺者其他……大森ちさせ
落語七題
民衆的娛樂藝術として、世界の何れの國に於ても餘り類と眞似手のない一種不可思議なチャアムを有つ落語に就て劇通、藝術家、詩人、小說家達の感想を集め興趣横溢。
はなしのはなし……岡鬼太郎
故人圓喬を偲ぶ……小島政二郎
落語斷片……木村莊八
總花的な印象……大藤治郎
「附合」の味……久保田万太郎
忘られぬ落語家の事ども……吉井勇
「落語」と「寄席」と……三宅周太郎
◇馬賣り（民謠）（曲は郡邑風の遊いもので寂しいなだらかさの中に不安な心持を表現した山田氏獨特の作風である）……北原白秋詩　山田耕作曲
◇飛鳥閑吟（短歌）……中村美子
口繪　なぎさ（三色版）……フェリー

定價一冊五十錢

大阪市東區谷町五丁目　振替口座大阪四五〇番
プラトン社
東京市京橋區五郎兵衛町　振替口座東京一〇八四

朝鮮一の美酒
滋強保健血肉改造の營養飲料
ハタ印　蔘精葡萄酒（ニンジンブドウシュ）
呑むだけ血となり顏の色艶を美化する甘味飲料
發賣元　コツビ山鈴

華府會議効力
發生は本月下旬らしい

【東京電報】華府會議諸條約效力發生に關し最近其筋への報電に依れば各國の批准書は全部華府に集合し目下其の調書作成中でいよ／＼調印終了して實際に效力發生を見るのは本月二十四日頃だらうと觀測さる

日本の南米對策

【マサチウセツ州ウイリヤムスタウン十六日發電】在米亞爾然丁公使エスタンスラオ、ゼベロス氏は當地に開會の政策協會講演會にて日本と南米との關係は日々増進し日領代理店及び汽船會社は歐米の同業者と激しく競爭しつゝあり日本の商品は初めの程は良好にして安價であるアルゼンチンには今や有望なる日本植民地で日本の外交は、アルゼンチンで興味を喚起しつゝありと演說した

共產黨の饑餓革命

【伯林十五日發電】伯林に於けるストライキの形勢は未だ熄まず罷業は依然として居るが過去二日間の騷擾中逮捕されたもの百餘名に上り共產黨は饑餓革命を起すべく今や窮乏人民を煽動中であるが成功の望みはない、ザイツ及グリンギアルに於ける坑夫のストライキは勞農共和國に就職を布告した併し警察は放火に訴へて之れを解散せしめた、この騷擾で九名の死者三十名の負傷者を生じた

東鐵露支兩派確執
カ氏支那側の暴擧を詰問す

【哈爾賓十六日發電】東支鐵道露西亞側幹部とカラハン氏との確執に付き確聞する處に據ればパゴージン氏はカラハン氏の來著に先立ち東鐵長官オストローモフ氏をその公館に招致したがオ氏は目下の勞農組織は不平等の同意する處でないと拒絕したのが爲め兩者の間は睨み合ひの狀態となつた又一般露國人も之に和するものがあつた然るにカラハン氏到著の際支那は御祭り騷ぎで歡迎したがカ氏は共產黨機關紙を通じて現下の支那側の露人に對する暴擧を數へ立てゝ之に對し相當の手段を取るべしと詰問的言辭を爲さしめつゝあるが爲めパゴージン氏とカラハン氏に對する一部露人の信賴が加はりつゝある樣である

四國公使覺書回答

【北京十五日發電】江蘇と浙江との戰爭を豫想して英米日佛の四國公使が提出した覺書に關し顧政內閣は十四日顧維鈞氏の歸京を俟つて閣議を開き討議を行つたが高凌蔚氏と吳毓麟氏の提案に基き杜錫珪、何豐林、盧永祥三氏に電報を發し兩省間の實狀の調查を報告させた後四國に回答することに決した

葫蘆島を擔保に借款
奉天省から抗議が出た

【奉天電報】直隸派が戰費用を作る爲め奉天省葫蘆島（連山灣）を擔保に借款せんとするに對し奉天省議會は右は奉天で開港地及び軍港と爲すべく計畫中だから奉天の承諾なきときは無効であるとの抗議を借款國に發した

支那鐵道警備
編成に就てタイムス紙の論調

【東京電報】臨城事件公使團通牒に關しシムプソン氏の經營にかゝるファーイースタン、タイムス十三日の紙上に大要左の如く論じた

臨城事件に關する賠償問題に就ては政府は少くとも輿論の關する限り差して困難を感ぜざるべきも外交團要求中鐵道警備の問題は難關たるべし支那諸新聞は鐵道警備を完全にするの絕對必要を認むると外國士官を組織の骨子とすることに强硬なる反對を表示せる所右は大勢止むを得ざる所にして寧ろ支那政府としては右要求を容るゝと同時に進んで右警備組織の首腦部を任命すべきである既にムンテ將軍は各鐵道を視察し報告書を政府に提出せるを以つて右に基いて鐵道隊を組織しムンテ將軍を其の首領に任命すること最適當なり各國としても關稅又は鹽務と異なり鐵道の警備に就ては其の人選を所謂小國に求むるを得策とすべし何れにしても支那政府の執るべき途は明瞭である、即ち鐵道警備隊編成に關する要求を容ると同時に右編成に關し詳細の契約を提出するにありと。

露支交涉の主題は東支鐵道の所有權
結局は水掛論に終るらしい

【東京電報】ロツフエ氏に代り露國全權として日露交涉の任に當ると傳へられたカラハン氏は近く開かるべき露支交涉に露國代表として北京に赴任するとの說が最近或る筋に傳へられて居る目下の所眞疑は素より判明しないが露支交涉が遠からず開催さるゝと云ふことは以前から豫期されて居つた事ではあり現に支那側に於ける委員も一時王正廷氏に決定してゐた程であるからカラハン氏の支那行きも根據のない說ではない而して露支交涉の中心問題は言ふまでもなく東支鐵道の

所有權問題 であるが本件は何國が眞に東支鐵道の所有者となるかならないかと云ふ政治經濟上の重大問題である丈けに容易に結末を告げ得るやう交涉は進捗しないと觀らるゝが從來の經過に徵すると支那は自國の領土內にある鐵道であるからとの見地から何處までも所有權ありと主張し之に對して東支鐵道は全然露亞銀行よりの出資にて建設したものであれば其所有權は當然

露亞銀行の ものであるとの意見を固持して居る然るに露國勞農政府は露亞銀行の出資は帝政時代の仕事であるから現政府は其の事實を認めない而も事實上鐵道其物は多數露國人の手に依つて動いで居るのであるから勞農政府の手に歸すべき道理であると主張し三巴となつて爭つて居るのであるから結局露支交涉が開始さるゝとしても此主張を繰返すに過ぎず斯くて相變らず

水掛け論に 終るのでないかと觀測されて居る但し爰に注意すべきは現在の如く東支鐵道所有權の歸趨が不明な場合には該鐵道の眞の出資者として列國の認むる露亞銀行が其權利を擁護するが最も合理的であると云ふに日英米等列强側の意見が大體に於て一致して居ることである從つて右の諸國が積極的に露亞銀行の尻押をしないまでも消極的に露支兩國側の無謀な主張に何分の注意を與へる位なことは無いとも限らないと傳へらる

獨新首相の政策
その馬克策實行如何

伯林大學に於いて經史、國家學及文學を修め千九百一年獨逸チョコレート製菓組合の局長たり翌年ザリセン工業家組合の理事獨米經濟協會の幹事、同時に工業組合の理事の資格で國民自由黨に入り雄辯を以つて知られてゐた、千九百十九年一月及その翌六月六日の革命後 [illegible] 有してゐた人である、氏は最近社會黨に接近せんとする意見を發表して クノー氏の內外政策を非難し [illegible] ルール問題の解決は [illegible] くは社會黨を加味した聯立內閣を造るであらう [illegible]

訪露實業團
ハルビンで勢揃ひ

【哈爾賓十六日發電】訪露實業團一行は哈爾賓に於て勢揃ひをなし（全露博出品人代表團）と命名し三組に分ち夫々係員を定め十五日夜は日本料理屋武藏野に在哈爾賓露國側の關係者を招き日本式の宴會をなし山崎團長の挨拶に對し露國側は交々立つて

露國は五ケ年間外國に對し封鎖の狀態にあつたを今年博覽會を催し諸君を迎ふるに至りたるは露國內部の現狀諒解を求むる機會を造つたものであるから日程の許す限り各地を詳細に調查し視察されんことを望む諸君を迎ふるに就ては絕對に安全を保障するのみならず出來得る限りの利便を圖るべく十分の準備をしてあるから安心して入國されたい諸君が露國內部の現狀を詳細に諒解さるゝことは日露の親交に良結果を齎すことと信んず

と述べ日本料理に歡を盡して十二時散會一行は十七日莫斯科に向ひ出發の筈

之れ當然の歸趨
上院改革問題について 仲小路廉氏は語る

【東京電報】貴族院改革論者の中川良長男は那須の如く十六日仲小路廉氏を麻布の邸に訪問し改革の意見を述べたが仲小路氏も中川男の意見に同意し大に贊成し左の如き意見を述べた

貴族院改革の定論には何人と雖も贊成せざるを得ない而して之が改革の實現は條理と機運に基くもので如何なる障礙あるも此の條理の實行には猛進しなければならぬ政治問題は國民共通のものなれば常に國民の批判を乞はなければならぬ貴族院改革は當然の歸趨である現在の有爵議員中の反對論者は自ら反省しなければならぬ來る十四年は改選期であるから改革具體化の實行期であり且つ一期であるから最大の努力を要する而して右改革は政黨關係であるから黨派的觀念を一掃し虛心坦懷此の條理に適進すべきである自說に拘泥せず互讓の精神を以てせば改革の目的を達する決して難くはない有爵議員には現行法の五名に付き一名を廢し少くとも二十名乃至三十名より一名の議員を選出することゝすべし之に改革の分岐點である而して選擧に對しては華族自身の自覺が肝要にて從來の如く委任投票では有爲の士を得ることは困難である長者議員も勅選議員も亦改革を要する

と述べ改革運動を激勵した

獨逸に對する日本の回答
不即不離にか

【東京電報】ドイツ政府は去る六月中旬同文通牒の形式に於て日、英、佛、白の四國政府に對し賠償金額查定の爲め新に賠償金查定委員の設置及び佛國のルール占領撤棄に同意を求めた過般來英國政府が日、佛、白の三國政府に對し共同回答を發せんとして交涉して居るのは全く此ドイツの要求に對するものであつたが佛、白兩國は之に對し大體に於て

反對の意見 を附して英國政府に回答し英國は目下更に之を反駁して兩國政府に折衝を試みやうとして居る帝國政府は本月四日英國政府の通牒に對する回答を確定し直に林駐英大使をして口頭を以て之を英國政府に傳達せしめた之で英國政府の共同回答案に對する帝國政府の回答は濟んだ譯であるが其內容は趣意に於て英國政府の提案である共同回答に同意しなかつたのであるから獨逸政府よりの提案に對しては帝國政府は單獨に回答を發せねばならぬので近く英、佛、白間の折衝終り次第外務省に於いて審議立案し

閣議の同意 を得た上日置駐獨大使を經て之をドイツ政府に傳達せしむるに至るであらう其の內容未定なるも大體に於いてドイツ政府五月二日通牒に對して五月十五日附けを以て帝國政府が發した回答同樣

『日本は格別本問題に付重大な關係を有せないから關係諸國に一日も早く圓滿な解決が出來ることを希望する』

といふ樣な不即不離な回答が發さるゝに至るだらうと觀られてゐる

首相容態
下痢一日七八回

【東京電報】酷烈な暑さが每日續いて病床に橫臥してゐる首相には隨分とこたへられるらしい鈴木醫務局長、本田博士、淺井秘書官は每日揃つて顏を見せるが別に見舞客の顏も見えない午前九時秘書官は國家重要の政務を首相の室を受けて處理したらしくドンがなつて二十分には引下がる次いで本田博士が歸途に就く袖を捕へて首相の容態を問へば熱はない三十六度幾何と云ふので今迄に七度になつたことが稀で食慾も旺盛で牛乳等を五合で足らない位だ下痢が激しいので數日前迄は一日三、四回であつたが最近は七、八回からもある暑さと下痢の爲め衰弱が烈しい樣だ。

定例次官會議

【東京電報】十六日定例次官會議を開き行政整理案を審議し各省所管事項の協議打合せを爲した

海軍燃料研究試驗所開設

【東京電報】海軍の燃料は大正七年より每年經常費を以て燃料蓄積の爲め各年約百萬圓位宛計上し各軍港其他の地點に設置せられて居るが今回は又德山燃料廠へ燃料研究試驗所を新設し專ら粉末炭の試驗及石炭低溫乾溜試驗を研究する事となつた

政友黨務委員會

【東京電報】政友會は十六日午前十一時から本部に定例黨務委員會を開き岡崎幹事長から地租移讓問題に付いて根本正氏を除名するに至つた顚末を報告した

中川男仲小路氏訪問

【東京電報】中川良長男は十六日午前十時麻布の自宅に仲小路廉氏を訪問し貴族院改革問題に關し一時間半に亘り意見を交換した

特許局長官後任

【東京電報】中川友次郎氏辭職後缺員中である特許局長官の後任者については昨今農商務當局に於いて詮衡中であるが現鑛山局長崎川才四郎氏の榮轉を見るであらうと

宮川博士出發

【東京電報】來る九月六日より五日間新嘉坡に開催の熱帶病學會に日本代表として臨席すべき宮川博士は十六日午前九時出發したが歸りには支那內地を視察する由

持地氏の死因
―胃潰瘍―

【東京支局特電】前朝鮮總督府遞信局長持地六三郎氏が房州の海岸に避暑中逝去せしことは既電の如くなるが氏の病氣は胃潰瘍にて死體は早朝東京府下東中野の自宅に運ばれたが未だ發喪を發せず尙追つて敍位の御沙汰があるだらうと

來年度の租稅收入
本年度と大差はあるまい 井上稅務課長語る

總督府來年度豫算は愈々十七日から本府第一會議室で引續き正式豫算會議を開催する事に決定した事は既報の通りであるが每年總督府の歲入に於て最も其の重きを爲す租稅收入に就き井上稅務課長は語る。

租稅收入は本年度豫算で三千四百七十三萬五千餘圓を計上し朝鮮として最も大切な收入の一である。從つて此の收入如何により總督府豫算に異動を生ずる事は勿論であるが、これは經濟界や產業の狀況如何並に各個人の租稅觀念の向上如何によつては增減を生ずるものである。從つて先づ此の根本から考へて行かねばならぬが、此の點から見れば來年度も急に

景氣が挽回 しさうにも思はれぬのでこれと云つて急に增收の見込のある租稅はない樣である。特に本年の如く各所に水害があるとすれば地稅の如きは寧ろ減少はせぬかと思つて居る。更に新稅に至つても和田財務局長の話の如く今迄設けると云ふ事は當を得て居ないと思はれるので、これは見合せる外はないと思ふがさすれば來年度の租稅收入は結局本年度と大差はあるまい。唯人手があれば脫稅と云ふ方面を嚴重に取締りその細な所から

增收を圖る より外に方法はあるまいと思つてゐる。此の脫稅に就ては今も嚴重には取締つて居るものの總永期に國境を越へて來ると云ふものがあるとか或は印紙稅に脫稅があるとか又種々の方面に脫稅行爲がないとは云へない。是等は總督府が嚴重な取締を爲すまでもなく今少し一般の納稅觀念の向上に俟ちたいと思ふ。例へば一人が一圓宛多く出しても千萬人居れば一千萬圓と云ふ調子で

納稅觀念 の向上は必ずしも怠るべからざるものである。斯くの如き調子で脫稅も眞にその人の反省によれば九十萬や百萬圓ぐらゐの金は生れぬとも限らぬ。先づ是等によつて來年度の增收を圖らぬ限りは本年度以上に租稅收入の增加と云ふ事は甚だ疑問だが、總督府としても今言つた通り脫稅と云つた方面も充分嚴重に取締り出來得るだけ租稅收入の減らぬ樣にしたいと思つて居る。云々

日置大使送別宴

【伯林十五日發電】駐獨日本大使日置氏の歸國につき當地に於て送別の宴を催した

北滿蒙に大移民計畫
海外協會で

【東京電報】露領から歸つた海外協會中央會副會長津崎尙武氏の談に依れば同協會では北滿北蒙方面への移民を主とする大移民計畫を樹て今回滿鐵東洋拓殖等に援助を求めたが將來之が促進に關する適當な施設を爲してくれる筈であると

對支移民政策
永井氏語る

【東京電報】最近支那視察を終へて歸朝せる永井柳太郎氏は語る『旅順大連は經濟的には最早支那に回收されつゝあり對支移民政策は大いに於て良効果と言ふを得ず』と

東京物價漸落

【東京電報】東京商業會議所調查にかゝる八月十五日現在の東京市小賣物價は四十六種中之を八月一日現在に比すれば下落したもの四種騰貴したるもの四種保合三十八種にして平均四厘の下落を示し同之を七月十五日に比し一分二厘の下落である。

鮮滿水害
革新俱樂部の慰問員派遣

【東京電報】革新俱樂部では十六日午後二時より本部に常務委員會を開き鮮滿地方水害慰問の爲め鈴木久次郎氏を十七日午後七時半東京驛發で派遣することに決定した

金融小繁か
米穀出廻期近し

最近內地金融市場は漸次資金の地方流出の爲め緊縮狀態を示してゐるが公社債が八、九月に亘つて續出する傾向があり其他各銀行の手許は預金の減少、貸出の固定、輸入手形の決濟等の事情から資金需要を告げてゐる、此際鮮銀方面は鮮內資金以外に目立つたものが現れぬやうだが特殊銀行は仕手が中々激しい爲めコール步合は容易に引緊みさうも無い、鮮內は目下更に閑散期であつて商人は購買力不振を見越して仕入を手控てゐるから當分纏まつた資金の需要は無い樣であるが對外貿易の轉換が近づくと共に內地の大勢が好化に轉じあり鮮內も九月中旬頃から纖維布其他の買付時期に入るので九月以後に於ける商品界は多少緩騰を期待されてゐる、殊に十月から米穀出廻り季節に入り相當資金の移動を見るべき見込みだが何分價格が安く前途著しい騰貴は期待出來ないので農民の賣惜みに依る出廻り遲延を見ることもある、然し現在より下値を見る事となれば格別だが現狀で行つたら例年通りの出廻りが見えるだらうとの觀測が多い地場の各銀行では米資金の貸出先きに就き夫々調查を進めてゐるらしいが十月以後には金融の小繁を來すであらう。

鹽の價格騰貴は免れまい
專賣局では鹽田の復舊に懸命

【東京電報】今回の風水害に依る各地鹽田の被害の甚大なることは實に豫想以上で復舊工事の如きも容易でない模樣である元來朝鮮で需要の鹽は年額約四億萬斤であるが是に對し鮮內各地で製造さるゝ食鹽額は僅に年額一億四千萬斤位であつて差引二億五千萬斤內外は每年主として支那山東省から供給を仰いでゐるのである然るに今年は關東廳其他の鹽田殆ど [illegible] るのみならず一部の當業者中には早くも在庫品の買占めを行ふた者も有る模樣であるから從來營利の觀念を離れ鹽田製品として安價なる食鹽の提供に努力し來つた專賣局當局は大に心配を爲して居る樣子である專賣局は出來得る限り迅速に鹽田の復舊工事に着手する筈であるが是は工營課長富當事務官が十七日朝京城を經て其の方面に出張中の鹽田の狀況を視察し具體的方法を講する筈である

齋藤總督
憂色を湛えて語る 名代を遣して慰問

【東京電報】今回の風水害は實に意外であつた十六日の午前、總督室にて白リネンの背廣を輕げに、頻りと書類に眼を通して居られた齋藤總督は、快ろよく記者を引いて椅子を勸めてから『何うも天氣がハッキリしませんね此上降られては益々困るが』と眉間に憂色を湛へつゝ『平安方面の水害に對しては兎も角も救濟策を講じて是から着々實施することに成つて居る、處へ又復鎭南浦から國境方面の風水害は一層甚だしく、死傷者も少くないらしいので誠に心配して居る』と語の末だ終らぬ中に總督の名代として慰問の爲國境方面へ派遣さるゝ田中監察官が入つて來て『今夜今行で出發致しますが何か特に承はつて參ることはありますまいか』といふ、總督は之れを聞いて起立し嚴然として對へられた『別にはありませんが能く狀況を視て來て下さい、これはと思ふことは電報で知らして下さい』と、其れは殿樣にも亦慇懃であつた。

南村鹽田被害

仁川附近の南村では鹽田の堤防十二箇所決潰し鹹水鹽田に浸入して二町步を泥海と化した但し潮止め工事區域以外の箇所は復舊工事も困難ならざるべき見込みである、幸ひ被害少かりしを以て在庫鹽の損害は極めて僅少のやうである

操短否決
綿業界前途如何

十四日大阪に於ける紡績の巨頭會議で例の操短問題は相變らず鐘紡と合同紡との反對で否決され一先づ打切となつたが右に就き某同業者の觀測を聞くに操短問題の否決は既定の事實であるが抑も本問題の持上つたのは來る十五年から工場法に依つて深夜の作業を廢しなければならないことが急に之を實行することになると相場に急激の變動を來す恐れがあるから操短に依つて徐々と進めて行つたら其影響が少からうといふので十會社の組合員が發議したのであるが然るに

鐘紡と合同紡 とがこれに反對して其必要はないと主張した殊に當初は關東紡も反對を唱へたが、其後關東紡は急變して關西側が二割減を持出したのに對して三割減を主張して操短に贊成の意を表するに至つたのである、併し規約に依つて總ての協議は滿場一致でなければ成立しないことになつて居るから唯一人でも反對すれば成立しない譯であるにて鐘紡合同紡の如き大會社が反對するに於ては

到底見込みの ないことは明かであるが、原料綿の持越しも本年は至つて少い模樣で平年なら三百萬の持越しがあるのに今年は百萬內外しか見込みがないから自然値々の堅調は免れまい、この點から多少の先高を見越すことも出來やう、然し現狀は必ずしも悲觀すべきでなく目立つた相場の變動はないと思ふ、要するに今後の纖維界は底堅いと見るが至當であらうと

載寧電話交換開始

黃海道載寧は西鮮殖鐵沿線の主要地として近時著しき發展をなし電話の交換開始方を熱望して止まなかつたが遞信局では愈々本年內に開設のことに決定し近く工事に着手する筈だが加入申込者は約五十名である

金寺橋工事

慶北金泉より鎭山に通ずる三等道路上金泉市街の北端に當る直指寺川に架橋したる金寺橋は去る大正二年の架橋にかゝるものにして既に腐朽し其の一部は昨年の水害に當り橋臺の一部破損し交通甚だ危險に瀕したるを以て本年度地方費災害復舊の工事費を以て架け替ふる事となり既に請負人も決定し現橋にて舊橋梁の取外しに着手したれば遲くも來月中旬頃には架設工事を完成するに到るべし（大邱）

京日評壇

有吉政務總監は過般來平壤方面に於ける水害の罹災者に對する當局の救濟に就ては既に周知の通り、先づ家屋建築の用材を無料にて供給し、建築費も融通することにした。これで住宅は出來る筈だ。それから食は急場を凌ぐだけの手當はしたが、是からの被害地には蕎麥の種子を配布して蒔かせる。殖產銀行では便宜を計つてピートを栽培させるといふことだ。これも罹災農民の爲には時に取つての福音であらう。又罹災に依り職を失つた勞働者は、或る計畫された工事があるから、急に起工して其方に收容するつもり。是等大體の方策は [illegible] つて居る。又最近災厄を被つた鐵原を始め國境方面の罹災者に對しては、目下各地方の官廳に於て全力を盡くして救護に努めて居るが、近々政務總監が出張するを以て、被害の程度其他の狀況も明かになるから、其上機宜の措置をとるつもりである。と。

◇

吾人は、叙上政務總監の談話を聽きつゝ、私に思つた。其は談話の末尾に於て罹災者たり、又一般世人に對しても何か注文が發せらるゝであらう、例へば、總督當局にては斯くベストを盡くすのであるから、罹災者自身もこうした心懸けをもつて貰ひたい、世人も斯うして貰ひたい、といふやうな注文を發せらるゝであらうと思つたのである。

然るに吾人の想像は全然外れて、政務總監の談は何等斯うした注文に及ばなかつた。是れ恐らくは政務總監が社會なるものゝ約束を信じ、民衆の誠意に賴むの深きがためではあるまいか、即ち總督、政務總監以下當局はベストを盡くしつゝあるのである。罹災者は必ず救はれるであらう。民衆の誠意は必ずや當局の誠意を了解するであらう。といふ確信から、或は他日、水害救濟に關して無責任なる批難豫防の用をも兼ねるの必要である處の注文を發するの必要を感じられなかつたのではあるまいか。

◇

但社會の約束は如何に履踐さるゝであらうか。

人事消息

▲脇谷洋次郎氏（釜山水產試驗場長）十六日朝入城浦尾旅館へ
▲藤森辰治郎氏（同技師）同上
▲長友寬氏（同技師）同上
▲兒玉譽一氏（江原道警察部長）十七日朝入城不知火旅館へ
▲秋吉富太郎氏（實業家）咽喉癌にて九州大學病院にて治療中なるが危篤の由
▲小山內大六氏（滿洲日々新聞副社長）十六日退城

公會私會

抱川機業講習會 京畿道抱川郡管內は昔より蠶絲の盛んな地方で明紬の主產地である抱川工業組合は斯業開發のため目下改良機械の機業講習を三週間の豫定を以て開催中であるが講師は道廳の技術員に依囑してある此講習は玉繭、屑繭より系を取り之を以て織布の實地講習をなすものであつて講習員も最初は十二名の豫定であつたが希望者が續出したので結果目下十六名に增加して居る該改良機械の便利なことは地方民一般の認むる所であつて非常の歡迎を受けてゐると

全南漁業傳習 全羅南道では木浦港に繫留して居る傳習船陽丸で來る九月から向ふ七ケ月間麗水郡沖合で沖合漁業の傳習を行ふ事となつたが傳習生の資格は從來施行した沿岸漁業傳習修得生水產學校卒業生又は五年以上漁業に從事したもので傳習中は食費月七圓の外漁獲高の一割五分を給すと（木浦）

日露正式交涉
妥協は困難で [illegible]

[illegible] 經濟復興と極東方面の發展にある事は [illegible] かに最近開會されし日露交涉の豫備 [illegible]

親子して家出

[illegible]

演藝案內

松竹キネマ直營 毎日夜 **黃金館**
京城唯一の涼しき黃金館 極暑の折からにも連夜大入滿員御禮として今週特に館主上阪して持ち歸りの特別番組
○實寫 ムービ チヤツト 全一卷
○アルバート、イーズミス作品 アリスビー、カルホーン主演
○人情劇 汚れぬ花 全五卷
○活劇 フォックス大映畫 佛國虎首相ジョルジュ・クレマンソー傳
○社會劇 最强者 全五卷 大政治家の筆になる女性心理の解剖である
○諸口十九、栗島すみ子の初顏合せの氣持ちの好い映畫
○情話 下町 なすな戀 全七卷 江戶時代から名を覺つてゐる「紋政」染物店の小町娘を地色にして染め出された哀しい戀の亂れ模樣……戀よ……われ中空に……なすな戀に死なぬものかは人の……

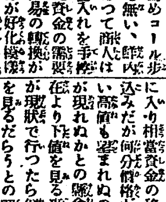
日活直營 二坂本町壹丁目 電話五九七番 **喜樂館**
十五日より特別大興行
ユニヴアーサル映畫 愛三角關係
○ニコ／＼大活劇 ライオン同盟 二卷 暑い折柄皆樣の御凉を適度に冷却する
○ニコ／＼大滑稽活劇
名花ローランド孃主演 冒險連續 覆面の女 第二回
見よ心臟の一座 五十度に下るべし 尾上松之助一座 革新七月特作品 怪談 小夜の中山夜泣石 七卷 恐ろしい怨念が悽慘を極めた身の毛もよだつ夏向寒さ怪奇劇
日活向島スタヂオ超特作 男女三角關係 山本嘉一、小池、春枝、鈴木歌子主演 監督 三角關係 性慾描寫 愛慾の悩み 六卷 世の夫ある女よ、妻ある男よ、未婚の男女よ 有島武郎は愛は惜みなく奪ふと叫び [illegible] 處女を奪つて生れし村の [illegible] 問題の大映畫である

龍山電話三一一番 **京龍座**
十二日より 夕涼特別大興業 フクベ會大一座
中京劇 一新花形 [illegible]
▲入場料 特等一圓 一等 [illegible]

最新刊

朝鮮職員錄 大正十二年四月現在 總督府 一、七八
批判的民事訴訟法第一卷 山田正三 五、五〇
借地法借家法 藥師寺志光 二、七〇
リップス倫理學の根本問題 藤井健治郎 四、一〇
コント實證哲學 河野、波多野共譯 四、〇〇
資本利子及企業利得論 高島、安倍譯 三、八〇
文部省 常用漢字典 內外教育資料會 一、六〇
新定 性教育 山本宣治 一、三〇
神に就いて 柳宗悅 二、九〇
星は亂れ飛ぶ 神野岩三郎 一、九〇
奉天派の新人と舊人 園田一龜 一、六〇
最近金融經濟研究 福田、堀江、河津博士 送料一〇
京城 **大阪屋號書店** 振替京城二五七三 電話本局

內科、小兒科 京城三川町 **高木醫院** 電話七一九番



朝鮮代理店 京城本町 **佐藤半次郎商店** 電話長本局二四三

販賣主任至急募集

全國教育會ノ決議ニ基ク學用品共同販賣所各地方販賣主任至急募集ス
一、販賣主任希望者ハ當會社十株（證據金五圓）以上ニ對スル證據金ヲ添ヘ附近學校長又ハ學校關係者ノ紹介ヲ添ヘ八月廿五日迄京城標本製作所ヘ申込ムベシ
但シ證據金ハ京城府黃金町山口銀行京城支店ヘ拂込ムベシ
一、販賣主任ハ其附近一圓（一道三郡內外）ノ販賣ノ任ニ當ル收得ハ販賣額ノ一割以上
一、詳細ハ各道學務課又ハ京城標本製作所ニ承合アリタシ
東京市日本橋區馬喰町二ノ二 株式會社 學用品共同販賣所 創立事務所
京城府黃金町二丁目一八一番地 代理店 京城標本製作所 電話本局 振替京城

鞄は高木

鞄製造販賣 魔法瓶及中瓶取替
京城府本町一丁目 **高木鞄店** 電話二一三四 二五四番

魚釣具 投網

捕鳥用各種 カスミ網 京城永樂町二丁目
チエロ化粧料卸直門 御卸商 **吉備商會** 電話本局三二四番 振替京城四三八番
投網四分目二番岩八百匁一圓拾四錢 同五分目二番半岩一メ匁 前金送料五十錢代金引換九拾五錢
高上絹糸製捕雀用カスミ網 [illegible] 代金引換
御小賣共御申越次第定價表進呈

★ 株式會社 **百三十銀行京城支店**
資本金 千萬圓 本店 大阪高麗橋
頭取 安田善五郎 副頭取 小川爲次郎 支店長 影山省二
電話 長本局五八番・一九四番 京城一一三番
振替貯金 京城 [illegible]
爲替取引先內地各方面並に朝鮮滿洲等必要の地に有之候 銀行一般の業務御便利に取扱申候

獨逸ゾーリンゲン製 **西洋剃刀**

△いくら使つても良く切れる
△拾ケ年以上保險付
一號 四圓五〇
二號 三圓五〇
三號 三圓〇〇
四號 二圓五〇
（半打以上ハ御値、前金ハ送料申受ズ）
京城本町四丁目貳番地 獨逸直輸入商 **盛昌商會** 小賣部

陸大の入學試験に合格された賀陽宮

極めて優秀な御成績

賀陽宮恒憲王殿下には今回の陸軍大學の入學試験に極めて優秀な御成績で合格遊ばされた陸軍大學に入學を希望する受驗者も非常に增加し今年の如き六十名の採用人員に對し一千名の應募者あり隨つて試驗官も嚴重にし宮樣にも參酌せぬ方針であつたが殿下には難關試驗の難關を無事に通過されて最早確實に御入學と決定したのである

澄宮殿下御成

北陸海岸へ

目下赤倉溫泉に御避暑中の澄宮殿下は十七日朝十一時自動車で北陸線郷津驛附近の海岸を御遊覽相成ることゝなり十六日郷津驛長から此の旨金澤運輸事務所に入電があつた（金澤電報）

輕井澤へ行啓

攝政宮殿下

日光田母澤御用邸附屬邸に御滯在の攝政殿下には十七日輕井澤に成らせらる由（東京電報）

李王世子

架橋演習御見學

李王世子殿下には工兵架橋演習御見學の爲め十六日午前十一時高崎驛御着山岡知事以下の奉迎を受けさせられ驛より差廻されたる自動車に召され直に演習地前橋に成らせられたが殿下には廿九日迄同地工兵バラックに御滯在遊ばされる筈（東京電報）

軍人として第一線の職務に就くは初めてだ

新任軍高級副官 中村中佐今朝着任す

朝鮮軍高級副官に新任した中村中佐は十五日午後六時四十五分龍山着列車で着任した、朝鮮關係で地方との接觸の一番多いのは何と云つても軍司令部で其中でも副官部が一番である其高級副官は敏腕で圓滿な人を選定するらしい今度着任した中村中佐は見て非常に氣持が好い外に參謀本部副官や陸軍大學副官人事局出仕と云ふ中央のみに居た丈け話しが又一般的である停車中出迎への記者に對して感想を述べて曰く『朝鮮には數年前戰史旅行の際一度來たが其後中央にばかり居て今回軍人の第一線と云ふ職務に就く事は初めてゞ非常に興味を以て居る私が陸大副官として在職中に丁度李王世子殿下が御入學せられ殿下の御聰明な事や御活潑な事を見今殿下の御出生地に職を奉じ御朝鮮に於て最も初めて殿下の御話しを拜聽する事を非常に欣快とする所であります尙菊池軍司令官には參謀本部で副官として部下であり常に恩顧を受けて居り更に又大將の部下として職務する事を得る事を幸福として居り前任者隈鉅大佐の後を受けて果して完全に勤まるかを憫れて居りますので大に皆樣の御後援を得たいと願つて居ります』と語つた

人目を忍んで上京

勞働代表宇野氏

勞働代表に當選した宇野利右衛門氏は十五日午前一時大阪發東上の途につき午後八時半東京驛着の豫定の處反對者の襲撃を慮り途中豫定を變更して橫濱に下車し浴衣に着替へ省線電車で密かに上京し本所相生町三の一二友人藤七田邊常行方に落着いた因に同氏は十六日午前十時內務省社會局に出頭打合せの筈である（東京電報）

今年は男像を出す

朝倉文夫氏

帝展彫塑の權威朝倉文夫氏は今秋の帝展にどんな逸品を出すだらうかと一部同好者の爲に興味ある噂となつてゐる氏の作品は從來主として女像であつたが今年は男像を出品することになつてゐるので來る二十日頃から著手する豫定である未だモデルも構想も確定してゐないと（東京電報）

安東の大洪水

（上圖）濁水に浸された安東新市街（下圖）鴨綠江鐵橋に流れ掛つた材木の山

副業共進會の副業

標語や漫畫の懸賞募集

朝鮮副業品共進會では豫て副業獎勵を意味する標語、漫畫、逸話、唱歌等を懸賞で募集する計畫があつたが今回愈々左の要項に基き之を募集する事になつた

標語

內容、平易通俗を旨とし副業獎勵の趣旨に適すること▲用語、國語又は鮮語▲用紙用紙は美濃紙とし應募者の住所氏名を認めたる別表を添付すること▲宛名、京城商業會議所內朝鮮副業品共進會事務局內宣傳標語係▲締切大正十二年九月十日午後四時迄に宣傳標語係に於て受理したるものに限る▲發表 審査成績は大正十二年十月五日之を發表し尙應募標語は同日朝鮮副業品共進會場內に於て一般に公表す

賞金 一等一人二十圓▲二等三人十圓▲三等五人五圓▲四等十人三圓

漫畫

畫題、副業獎勵の趣旨に適合すること▲畫の書方、鉛筆畫ペン畫、毛筆畫、クレオン畫水彩畫、油繪▲漫畫に用ふべき語國語又は鮮語▲用紙及記載事項、漫畫用紙はケント紙大紙質畫洋紙とし應募者の住所氏名を認めたる別紙を添付すること へ其の他はすべて標語の例に準す

賞金 一等一人五十圓▲二等二人三十圓▲三等三人二十圓▲四等五人五圓

逸話

▲內容標語の例に準す▲用語國語又は鮮語▲用紙及記載事項、標語の例に準す賞金漫畫に同じ▲其の他は標語の例に準ず

唱歌

▲內容標語の例に準ず▲歌詞用語國語又は鮮語▲歌詞の長さ十章（へ四十小節）內外▲其の他は標語の例に準ず

賞金 一等一人二百圓▲二等一人百圓

黃金町の小火

十六日午後二時四十五分府內黃金町一の二一〇番地酒類製造業支那人劉[?]方煙突より失火し天井裏に燃え移つたが大事に到らず間もなく鎮火

通俗講話 完全な傳染病の豫防法

是さへ心得て居れば安心

京城府衛生課長 加藤賢氏談【2】

◇今其綱目を擧げて見ませう、以下に細菌と云つたら赤痢菌、チフス菌及コレラ菌の事だと思つて下さい

一、細菌は先づ人間の口へ入らなければ人間は病氣にならぬ、だから手や足や腹に付て居ても病氣には罹らぬ

二、細菌が一つや二つ位口から入つたとしても直ぐ胃の中で殺されるから病氣にはならぬ、澤山の菌が一度に口から入らなければなりませぬ

三、幸に食物に紛れ込んで可なり澤山の細菌が一度に口から入つたにしても人間の胃の中にある鹽酸の爲めに殺されて了ふから必ず罹るものとは限らぬ

斯う考へると細菌も人間を病氣にするのには仲々骨の折れる仕事なんです然し何かの拍子で細菌が殺されずに胃の關門をごまかして通つたら最後腸へ行けば大手を振つて短時間中に非常な勢ひで繁殖して吾々をひどい目に遇せるのです

◇以上の事が解れば先づ第一に執るべき豫防方法は第一の關門即ち口の中へ細菌を入れない樣にするのが最も確實な方法です、口からしか入らないのだから豫防の全部は殆ど此一策に盡きると云ふてもよい、夫れには野菜類、魚類及水を十分注意すべきです

◇先づ野菜に就て執るべき注意を申しませう一般に茄子、瓜及果實類には時々虎列拉病菌が付いて居るものです、之れは多くは表に付着して居て餘り繁殖はしませんが危險だから買つて來たら必ず水道水でよく洗はなければなりませぬ。水を換へて二三度位も洗へば先づよろしからう。

◇野菜類でも殊に菜類に付いた細菌はいつも株の所へ流れ込み易い、此所は日光も通らず水氣も仲々なくならぬから細菌には此上もない都合のよい隱れ家です、殊に之れを漬物とする時に注意しなければなりません。

◇鹽や糟味噌に漬ると直ぐ細菌が死滅する樣に思はれるが夫れは大間違ひです、菜類の株の所へは鹽氣や糟味噌の液汁などは仲々行き屆かない、殊に新しい糟味噌の宿ではチブス菌などは幾日も生きて居ますから漬物にする前によく細菌を水道水で洗ひ落す必要があります

どんな所でどんな事をして洗つたかも分らぬ野菜を目で見て土さへ附いて居なければざつと水を一度かけた位で其儘食物の原料とするのは甚だ險呑な事であるから今日より皆樣が野菜殊に菜類を買はれたら少し面倒でも株の所から葉を一枚々々剝ぎ取つて根本の所を特によくお洗ひなさい、

◇つまり野菜を洗ふのは土を洗ふのでなく細菌を洗ひ落すのだと云ふ觀念を片時も忘れず持つて居られゝばよいのです。

仁川水道又々停水

今朝は復舊か

仁川水道送水鐵管破壞の個所は其後徹底的修理を行ひ漸く昨日制限給水を解除した計りであるが又々吾丁川の洪水に接した堤防附近に埋沒せる鐵管の繼目脫離し漏水が甚だしいので十五日夜八時制水鐵を閉鎖して送水を停止し目下修理工事中である、が仁川配水池の水位低下せる折柄市民が不安に堪へざるも遲くとも十七日朝までに修理を完了すべく工事を急いでゐるので斷水するが如きことは萬あるまいと（仁川）

泥醉して點呼に參加

大目玉を喰ふ

仁川の簡閲點呼は豫定の通り十六日午前九時より寺町小學校々庭に於て簡少佐臨場の下に執行されて同校講堂にて參少佐の軍事講演があつた當日の應召者二百四十名不參四名應召者の內で市內花町洗濯職入神充砲兵上等兵は泥醉して參加したので執行官から大目玉を喰つた（仁川）

銀行の窓口で二萬圓窃取

逃走中逮捕さる

十五日午後二時小石川區指ケ谷町三二〇番地森信一（三）は日本橋區檜物町川崎銀行內營業部に積重ねてあつた百圓札二萬圓を窃取逃亡し新橋驛員の爲めに追跡逮捕された（東京電報）

慈善演藝大會【第二日】

觀衆ひしくと殺到

聲を吞んで見物した洪水の實況 手踊や講談は例によて大喝采

本社主催西鮮大洪水義捐慈善演藝大會第二日は十六日午後七時から長谷川町京城公會堂に於て開催された觀衆は定刻前より殺到し劈頭『アメリカの水泳』を上映する頃には既に七分通りの入りを見せた鮫島本社庶務部長の挨拶が終ると矢橋本社平壤支局長洪水の實況を說くこと頗る詳細勇敢なる一警官の救難美談を擧げて會衆に深い感銘を與へ引續き前古未曾有の大洪水實況寫眞を上映する、濁流逆卷いて無辜の良民逃げ惑ひ、混亂慘憺する實況は殆ど此世ながらの活地獄を見るに異らず、滿場の觀衆は寂として聲を吞み只薄明かりの中に白扇の搖らめくを見るのみ、寫眞は矢橋氏の懇篤なる說明に依つて遺憾なく紹介され一層觀衆の肚胸を衝いた、終つて萬歲軒主人の快辯は得意の洒脫な話で興味ある義士外傳一席を演じ熱烈な拍手に送られて降壇畿之助の美術切紙は『平壤の洪水』と云ふ際ものや『有島氏の情死』など云ふ注文が出たが彼は賑やかな三味の囃子と共にいとも鮮やかに悲を切つてのけた滿場がドツと沸いたのは云ふまでもない次で[?]とん八、三八の喜劇があつて觀客の腹を擬らせ三奴と鶴々奴の清元は三味と唄とが舞臺の上に渾然たる融合を見せ堂も破るゝ許りの喝采の中に終了午後十一時稀有の盛會裡に散會した

五千戸へ慰問袋

愛國婦人會から

愛國婦人會朝鮮本部では平壤方面の洪水を始めとし西北鮮岸方面に於ける風水害の慘狀殊の外激甚なるに鑑み取あへず義州支部と協議して被害戸數を約一萬と見込み其の二分の一五千戸に對し五十錢宛の慰問袋を配布したが更に全鮮各支部に飛檄して一人に付三十錢乃至一圓までの義捐金を募集中であると

赤十字社活動

救護班を派遣

西北鮮地方の大海嘯は無慘にも多數の死傷者を出し其の人員は千を以て數ふる有樣なので赤十字社本部では其州支部と協議の上醫員及看護婦より成る救護班を組織し十六日夜行列車で目的地へ派遣した

東京の暑さ

九十五度に上る

立秋に入つて朝晩は凌ぎ易くなると思つたところが却て土用の暑さを凌駕する暑い比較的凉しいと云はれてゐる東京は十五日九十五度といふ今年始めての記錄を造つた（東京電報）

女同志の大立廻り

果は双方が訴へ合ふ

あられもない女同志が喧嘩して大立廻りを演じた揚句喧嘩を仕掛けた方から相手方を傷害と名譽毀損で告訴すると相手方でも負けて居ず之れも誣告罪、器物毀棄、家宅侵入と云ふ有樣で告訴して目下京城警察署の取調べを受けて居る蛇蛇の珍騷動がある。同府內[?]町九番地大岡安吉妻イチノ（三〇）と云ふ女房り、豫て同町內の魚屋森七郎方より魚代を借りて居たから立場日にも支拂はず森の妻小笠（四〇）が度々催促に來るのがウンと糶つて居る矢先同職で同じく森に借りのある鶴山梅野が傭から口を出し小笠と云ふ女は非常に人の噂をする奴でイチノの事も散々惡口して居たと焚付けたから堪まらない何を小癪な小笠奴がそんな了見なら之れを幸ひ掛金を踏んでゴマカさうと梅野を伴れて六月二十九日晩九時頃森小笠の家へ喧嘩に押しかけた、そしてイチノと小笠が一言二言押問答をして居たかと思ふと矢庭に小笠が突き飛ばされて居の道具が引繰返るやら硝子戸が毀れるやらの大騷動が持上つた隣の室に寢て居た病氣の主人七郎も起きて來る罵ろい聲で罵しり合つて居ると又もや魚屋に借りのある無職濱の北川宗之瀬が酩酊した上に裏チカを伴れてイチノの應援に繰込んで來る、この騷ぎで債務者連は聲と云ふ容ちで借金を喧嘩で棒引の企てらし

內地の實業家が罹災民を救濟

取あへず三井物産が五千圓投げ出した

今回平壤地方に於ける水害に就き朝鮮と關係を有する內地の實業家間に於て目下救濟方法を講じつゝあるが先づ三井物産から五千圓を醵出し救濟に當つべく朝鮮總督府へ申込んださうである（東京支局特電）

屍體續々發見

鴨綠江下流の慘狀 八百の村民飢餓に瀕す

十六日安東縣警察署への來報に依れば鴨綠江の下流約四里の地點にある三道浪頭も浸水し浸水家屋五十戸中破壞流失せるもの三十五戸に達し又接梨樹方面は流失家屋百五戸溺死者百十五名に及び兩地とも今尙老幼婦女子の屍體續々發見され慘狀眼も當られず尙全村擧つて糧食を流失しめ隣村との交通杜絕せる爲め糧道全く絕え約八百名の村民は今や饑餓に瀕しつゝありと之れが爲め安東領事館では目下應急策を講じつゝありと（安東縣特電）

全國中等學校野球大會

鳴尾グランドに於ける全國中等學校野球大會勝負左の如し（大阪電報）

新潟商業對明星中學（新潟先攻）二對一で新潟勝

臺北中學對立命館（臺中先攻）四對二十三で立命館大勝す

宇都宮中學對甲陽中學…二對八で甲中の勝ち

松江對仙臺…九對三松江勝つ

變な夢を見て兇行

女房に瀕死の重傷を負はせた上自殺を圖る

大阪府泉北郡橫山村雨娜敏太郎（三七）は十六日朝妻スミ（三七）と同衾中スミが姦通して居る夢を見突然起き上つてスミを責め苛み居る中精神に異狀を來し台所から鐵鎚を取出して來てスミの頭部を亂打し瀕死の重傷を負はせた上我と我頭を亂打してこれ亦瀕死の重傷を負ひ兩名とも生命危篤である（大阪電報）

鄭又影の死體

發見さる

記載の通り布施辰治氏一行と共に釜山松島海水浴場に於て水浴中溺死した北星會員鄭又影の死體は其後更に死體を發見せず水上署では海女をして搜査して居たが十四日京城より家族來釜したので協力大搜査の結果十五日午後四時漸く發見したので釜山に於て茶毘に附し京城に持ち歸る筈である（釜山）

賭博犯人檢擧

十六日午後五時頃府內水標橋南方の川邊で鮮人五名が車座となり賭博開張中を巡邏巡査が發見僅かに一名のみを逮捕したが他は逃走したと

洪水海嘯義捐金（十七）

一圓崇[?]商店金一濟▲五圓京城勸農園本店▲五十錢優美館▲五圓土月會朴勝喜▲五圓白翎社鄭達源▲十圓精浦旅館主▲一圓金孔扶安篠澤森代▲一圓同方篠澤早苗▲卅圓本町一ノ五一平田ちゑと▲五十圓橫濱火災海上保險京城出張所▲十圓佛敎中央敎務院▲五圓金品海▲五圓明治町二青木啓太郎▲一圓鄭昇震▲一圓李昌燦▲一圓本町二川端作▲十圓本町二▲二十圓本町一大阪屋號書店

小計 二百二十圓也

累計 五千二十三圓也

腸內強力殺菌新藥

Pulvis Waka.

ワカ末（まつ）

醫學得業士 若林𢟨朗氏創製

腸消毒藥として レゾルチン、ナフタリン、ザロール等の強殺菌藥に比し數倍の殺菌力を有し併も副作用なし實に強力なる理想的腸殺菌藥なりコレラは試驗管內に於て殊に有效ワカ末の成分は芳香料植物中のアルカロイドの鹽酸鹽なり

大腸菌屬殺菌藥として既に赤痢腸チブスパラチブスゝが數日にて容易に治癒せる幾多の實驗例を有す

且つ大量使用の チブス患者の糞便中に大多數菌陰性なるを見るも殺菌力強きを知る

適應症 急性慢性腸加答兒、腸の腐敗醱酵性下痢、大腸加答兒、腸チブスパラチブスの初期、赤痢、疫痢、コレラ、大腸菌性膀胱に大腸加答兒に特效あり

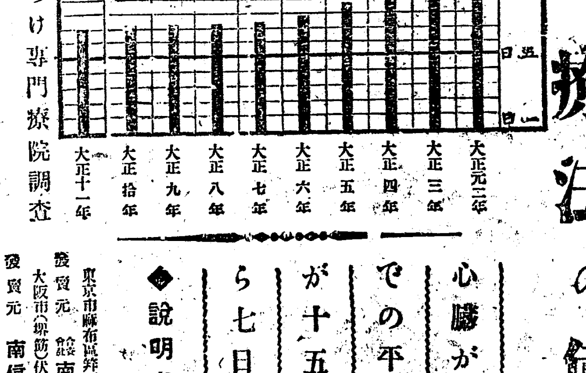
說明書送呈す　各地藥店にあり

定價 末劑 一廿入 金廿圓五十錢 同 廿五瓦 金一圓二十錢
同 半廿入 金十圓五十錢 錠劑 五十入 金八十錢

發賣元 東京市麻布區笄町 合資會社 南信堂藥局 振替東京七八五〇番

日英米獨政府專賣特許

脚氣本症ノ平均持續比較表



陸軍一等軍醫正ドクトル都築甚之助氏發見

かつけ新藥 アンチベリベリン

療法の偉績

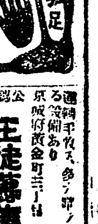
心臟が治るまでの平均日數が十五日強から七日強まで

かつけ新藥アンチベリベリン

◇說明書送呈◇

發賣元 東京市麻布區笄町 合資會社 南信堂藥局 振替東京七八五〇

發賣元 大阪市（堺筋）伏見町 南信堂大阪出張所 振替大阪二三三二



技工直接實費製作カタログ進呈

東京下谷區徒町一ノ六九市村座前

長野義手足製造所

電話下谷四三三五 振替東京三九八八

京城自動車學校

公認 生徒募集 京城府黃金町三丁目

運轉手收入多く需要ノ多キ 毎月一日十六日開始何人も自由に運轉せしめ實習十分

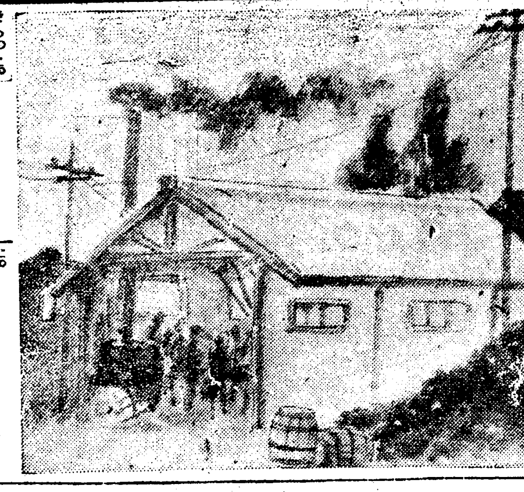
入學無試驗事務員豫習語教授及校外生有

姉妹校 東京市京橋區 東京自動車學校 福岡市中島町 福岡自動車學校 大阪西區市岡町 大阪自動車學校

卒業生は鮮內は勿論內地にも

魂の力【第四十三回】

中川雨之助作　小寺柳村畫



甦れる呼吸

それから四五日といふもの殆ど、晝夜を別たぬ一同の努力の効が現れて、工場の方では、兎も角も作業を開始するまでの運びに漕付けたのであつた。

新に機械を購入した若干の金と、原料購入の費用とは、製品の賣受を特約して異れた日出蓄音器商會から融通して、一時の凌ぎを附けるなど、相當に苦心をして操業の第一日を迎へたのであつた。

その第一日の朝のことであつた。鐵一郎を中心にして、泉、熊田、要吉、川端、其他十餘名が、作業場に集まつて、冷酒に干鯣で、心ばかりの祝意を交した。

鑄造も鍛冶も、旋盤も組立も仕上も、總て十二坪ばかりの作業室で行はれるので、工場とは云ひ條、まるで假事のやうなものであるが。一同に取つては、それが其邊の大工場にも増して、魂の籠つた世界なのであつた。

『お目出度う』

『お目出度う』

歡喜に溶ろけたやうな聲が、皆の唇を洩れ出た。

『諸君！諸君は能く、僕のやうな者を信じて異れました。諸君のその信念の力に縋つて漸やく茲まで漕付けることが能ました。此工場は僕一人の物でも無ければ、又諸君の物でもない、要するに此工場に働く全體の人の物である。随つて誰が工場長だとか、誰が主任だとか、然う云つた階級的の差別は一切廢して、平等と平和とを理想として働きたいと思ひます』

感激に顫へる聲で、鐵一郎が一場の挨拶をした時、首を垂れて謹聽してゐた一同の上に、嚴粛の氣分が流れた。

鐵一郎の挨拶が終ると、一同はそれぞれ定めの部署に就て、愈々機械の運轉が始まつた。

天井を走つてゐるベルト、烈しく回轉する歯輪、それ等の發する音響が鐵一郎の耳から心臓に傳はつて、彼が青春の血潮を湧き立たせた。

彼は堪まらなくなつて、工場の外へ走り出た、而うして其處に丘のやうに積上てあるコークスの上に登つて、今更のやうに工場の建物を眺めた。昨日まで、死んだもののやうに沈黙して横はつてゐた古い建物の内から、今日は勇ましい機械の響や、鐵槌の音が聞えてゐる。而して細くはあるが煙突からは、甦へつたものゝ呼吸のやうに黒煙がもくれ上つて、やがて夏の朝空へ溶けて行く。

死せるものを甦らせたる誇り。亡びたるものに、魂を打込んだ愉快さが、腹の底から胸先へ込み上げて來て、鐵一郎は我にもあらず、精一ぱい笑つてみたいやうな心持になつた。

『やあ。到頭やつたねえ』

さう云つて突然背後から、鐵一郎の肩を叩いたものがあつた。振返つてみると、そこには兄の膝郎が洋服姿で立つてゐた。

『はい、何うやら斯うやら泳ぎ附ました』

鐵一郎は晴やかな笑顔で兄を迎へた。

『話を聞いたから早速祝にやつて來たよ。先づお目出度う。併し能く茲まで漕附けることができたねえ』

『孰れ機を見てお話をしますがね、随分骨が折れましたよ』

『然うだらうねえ。併し僕の話では僕も困つたよ。お前の言つた通りをまあ其まゝにお父さんに話したんでは、徒らにお父さんの感情を害するばかりだからね』

『僕の話と云ふのは金のことなんでせう』

『夫ならば仍且僕の心持を、明瞭り傳へて貰ひたかつたんです。金が欲しくば遊佐さんと夫婦になれなんて、我子に對してゞも、然う云ふ賭け引を用ゐやうとなさる。だからお父さんは人情に冷いんだ』

『あはゝゝまあ宜いさ。折角の日に、お前の心持を騒くしても不可ないから、モウ此話は止しにして、それよりは工場の内部を一應拜見しやうぢやないか』

膝郎は先に立つて歩き出した。

京城明治町一丁目　入院隨意　佐々木　胃腸病院　電話本一六五九番

俳句　内藤鳴雪選

題『暑』……（八）……

○平南鼓陽　仰太
朝燒り雲切れ／＼に暑さかな
○京城　緑治
大海月砂に干されて涸暑し
○平南江西　秸雄
隠沒す磧の道や砂暑し
○平壤　叟子
宿直の人にまつはる蚊の暑し
○平澤　陽舟
肥え太る女醜き暑さかな
○京城　鶴仙
暑き日を石割る山の響きかな
○金堤　碧泉
砂暑き磧八町辿りけり
○京城　千波
夕立のあなたにそれも暑さかな
○金堤　翠山
鶏なす海は光りて船暑し
○北背　桃治
岩を切り開く小道の暑さかな
○仁川　翠白
牛曳いて埃を立てる暑さかな
○京城　雨緑
水口の鮎の集ふ暑さかな
○下關　武夫
魚屋の聲しやがれたる暑さかな
○京城　泉園
暑き日も西日となりぬ庭木影
○仁川　鑒郷
暑風呂を出て化粧する暑さかな
○鎭南浦　鶏月
禿山のてら／＼として暑さかな

木太刀京城支部（例會）

席題『花火』

五點
稻妻のおり／＼花火戻り哉　泉園

四點
花火消えて明星獨り輝けり　耕牛

三點
花火散りて庭の闇の深さ哉　鶏城
雨後の悌しさや遠花火　沼水
星一つ流して花火消えにゐ　溪舟
おばしまの暗に倚るや遠花火　左人

二點
花火待つ間を草捲る一人哉　萩村
溜池の水滿々と煙火かな　蘇水
花火消えし跡闇に立つ一人哉　欽
揚花火障子締むれば影映る　同
花火明りにあゐまゐる我家哉　虚柴
花火明りに見る窓火の花火哉　吐風
鶏花火闇を暗むる暫しかな　瑚花

其他
隈の洲草に佗し花火賣　十八公
水花火軸かすめて消えにゐ　三星
揚げ花火消え積雲の高さ哉　松羅
風下に追ふて走るや鼠花火　芝芳
花火更けて露台に一つ哉　柿南
一ト雲へ觸打ち上ける花火哉　流東
揚花火近くの山を明るうす　東村
遠花火消えたる後を見て居たり　綠山
舞げば仰く花火の閣の上　米水

かさゝぎ吟社（龍山）

百合
白百合に背磁冷たき證室哉　穆水
百合の花散たく觸れ雨の中　久波
汽車過ぎて番小屋の百合揺れけり　蘇石
踏切の小屋に紅百合見たり鳥　同
蜘蛛の巣を傳ふ蜘蛛の百合に來し　秋甫
馬の背の秋にゆれて百合の花　三生
百合の花咲をかけにある雨雫　嬉水
打水や大玄關の百合の鉢　同

蚊喰鳥
町つきて渡る土橋や蚊喰鳥　秋甫
古寺や軒深く飛ぶ蚊喰鳥　同
蝙蝠に神木めぐり見たり鳥　碧浪
廻廊の夢掠めて蚊喰鳥　同
宵暗にちらり／＼と蚊喰鳥　綠川
楼門に月はかゝれり蚊喰鳥　蘇石
裸火に蝙蝠飛ぶや洞の中　穆水
野路の新燃えすぎり蚊喰鳥　同
狭く臨くすぶつてる蚊喰鳥　嬉水
宵小田は狩に暮れて蚊喰鳥　同

出水跡　平壤清流選

流れ殘る杜に鳴れる時計哉
洪水の通知書くや紙上水幻觀る
赤線かけて溺死や出水跡
一ち先に洗ふ位牌や出水跡
減水を檐に見て立ち葬送人
梅雨晴の裏裏吹かせてポプラ哉

番茶氏を迎へて（湖南吟社）

眉目濃き顔に黒子やいよ涼し　番茶
廊下隔て直ぐ事務室や涼し
月代や瞬ひそ／＼と甜瓜小屋
甜瓜もいで眼下の街に下り鳥
客をまつ卓の白布や青簾　不倒
海の風二階にうけて簾垂れ
眞桑畑大股に入り捥ぎに鳥　暗光
眞桑瓜食ふては土に眠り居り
灯細めて外に出てけり澄涼　冷味
金眞桑薄白まりて地べた哉
大甜瓜眼を張り食ひし白衣人
背嚢袖振れ倒す　揚子立
眞桑食ふ顔淋しく悩や瓣焼す
眞桑買ひ投げ銭筵を轉げ出し　風骨

川柳　井上劍花坊選

題『巡査』―（三）―

○水原　喜印
履歴書に巡査をしたは拔いて置
○仁川　孫芳
正服を離ない巡査の正直さ
○清涼里　大眼
人の好い巡査にされて出世せず
○鐘町　梅之亟
座蒲團にかるたを隠す靴の音
○龍山　白骨
ピストルに驚れて巡査名を殘し
○京町　寒念佛
迷子を今更巡査持て餘し
○鳥致院　吹竹
昇給もせず人受けのいい巡査
○慶二浦　納亭鵬
走りこむ裸兒目に見て通り
○京城　賢六
サーベルが足にもつれる新巡査
○鷹楽鬪　はま子
巡査の子親爺の眞似をして遊び
○　民衆化
オイコラがモシ／＼になる民衆化
○照川　梅村
本町で左り／＼の日を暮し

新刊紹介

鷄林川柳一家吟（横山大納言氏編）新川柳が提唱されて二十年、今では川柳も短詩俳句に比べて遜色のないことを一般に認められた。そして川柳は短詩俳句の遠く及ばない一種の妙味の存することを誇り得るを心強く思ふ。と云つてゐる編者は月刊を廢めたケイリン川柳體改革最初の企てとして出版できた本書の終に添へて、大正九年一月から同十二年五月までの自選句集を收めてゐる。一家吟に於いて内鮮滿に瀰つてゐる現代川柳の風潮を窺ひ得る一方、自選句集に於いて編者の句風をも知ることができる。牛島柳壜無二の珍什。藥響で申込み次第送本。代金は著本後拂ひでも差支へない（五十錢京城大和町三の六〇鷄林川柳社）

電氣年鑑（大正十二年版）本年鑑は逐年掲載事項増加し様式内容を刷新せり殊に本年は大正十一年中の本邦電氣界と題して昨年中に於ける主要事項を記載し又卷末には電氣事業主任技術者を掲載する等該事業者の便に資する事盡し些少である（四圓五十錢東京京橋區南金六町電氣之友社）

▲人種及文明國人としての猶太人（ヘフリツ、カーン氏著東亞社譯）千九百年以來今日に至る迄の間に之と同樣の問題に就き著述されたものが四册あるが本書程内容の完備したものはない本問題を研究せんとする人士には蓋し無二の資料である（二圓五十錢東京赤坂區青山南町六の八三東亞社）

▲横眼で睨んだ人生（高島米峯氏著）無限の天地に五尺の體躯を寄せ悠久の歳月に須臾の生命を託す其間に在りて正邪是非を言ふも人生は畢竟泡沫夢のみ著者は現實を說き理想を談じて尚希望を將來に繋がんとするもの本書素より人生觀を盡したるものにあらざるも現代世相に一警を加へたる近來の快著である（一圓八十錢東京小石川區原町六丙午出版社）

▲支那に於ける紡績業（濱田峯太郎氏著）支那に於ける紡績業が産業上及商業上極めて重要なる位置と前途とを有するに不拘從來斯業に關する綜合的の刊行書なく遺憾此の上なかりしが今回在支多年斯業に親密深き著者に依りて本書を公刊せられたるは支那紡績業の現狀將來を觀察する上に於て好參考書たるばかりでなく一般對支企業の利害難易を攻究する者に取りて好個の資料である（大洋參弗五十仙上海文路日本堂書店）

▲赤い鳥（九月）口繪（日かさ）は清水良雄氏の筆に成つたものを三色版にした頗る美事なものである北原白秋氏童謠は已に定評あるもの又童話は鈴木、小山内、宇野氏等皆さんのお馴染の諸先生が例に依て例の如く極く面白いものばかりを書かれてある（三十錢東京府下高田町三五七赤い鳥社）

▲フリーメーソンと世界革命（與國ウイテル氏著東亞社譯）猶太研究資料の第二卷として譯述公刊したものでフリーメーソンが如何に世界に大なる渦を卷きつゝあるかを知るに絶好の著述である（一圓二十錢東京麹町區有樂町一の一殺山書店）

共濟の名を騙る……

『下見れ』と云つたが挙動が怪しいのでした、食事を給して其檢挙したが其後身……

悪ブローカー

……カー雙岱商會末松安宅（三六）に貫入方を依賴して居たが同商會より金六……

逃亡酌婦捕はる

借金を返濟の見込なく……京に立ち寄り午後十一時著列車より大田驛に下車したるが其挙動が不審なし三月頃同家に住み替へたるもの……

阿片公判漸く終る

新案特許第五〇八二七號　實用新案第五五二八八號　第三〇〇〇三號

○ミツワ水枕（みつわ・みづまくら）

護謨製　大阪　宗田商店謹製

改良特製　定價金壹圓半錢　内地以外は關税運賃を加ふ

栓口は新案特許の完全なもの故に絶對永久に水の漏る憂のないこと

如何なる家庭でも、水枕は必要ですが、殊に兒童のある家庭には、救急の場合に必要であります、從來の水枕の多くは破損し易く、絞金の所から水が洩つたりする缺點がありまして、完全なものを選ぶに甚だ困難であつたのです、所がミツワ水枕は殊に改良特製のミツワ水枕は全く理想的のもので、左の特徴を有してゐます

一、總ゴム製で中央部に仕切がある故氷水が片寄ることがない
一、口が大きくて割氷が入れ易い、
一、口栓が完全で絶對に水が漏らない、
一、口栓は新案特許を得たもので、金屬を包んだ護謨の栓で、極めて簡單に出來てゐるので、持ちがよく、破損の憂がない

改良特製　ミツワ水枕の特徴

斯く優良な特徴を具備した、完全な水枕は、この改良特製のミツワ水枕にのみ限つてゐるので、水枕を選ぶには本品に限るのです。

口が廣いから割氷が入れ易く而も永く用ひて破損せぬが本品の特徴

實捌　全國到る處の藥舗・洋品店・雜貨店　最寄に取次店なくば本舗より直送す（郵券代用不苦）

○ミツワ石鹸本舗　東京橋町四　○丸見屋商店　電信略號○ミヤ・振替口座東京七一〇

11.5

良い匂ひ

香水はつけた時ばかり！　○香嚢は何時迄も永く佳香を保ち、頗る經濟!!!

衣服、書籍、書畫、骨董、其他貴重品蟲除用匂ひ袋

○香嚢（みつわ・にほひぶくろ）　定價一袋金拾錢　十二袋入一箱金壹圓貳拾錢

○香嚢の香料は蟲蠹を遮ぎ濕氣を嫌ふ
○香嚢の在所には決して蟲蠹が生へぬ

ミツワ香嚢は從來の匂ひ袋を科學的に改善せるものにして、香氣の温雅にして馥郁たること及其香氣の永く保つ等の特徴を有し、衣類を簞笥に仕舞ふ時、其の袂に一袋づゝを入れ置き、又は簞笥長持及小箱の抽斗に一二袋宛を入れ置けば、衣服其他に移香して、除蟲の特効あり、常に紙入財布に入れ置けば少しも嵩張らず、馥郁たる香氣は頗る床しく、香水に優り、書籍書畫其他貴重品の保存にも亦本品は缺くべからざるものにして、其香氣を永く保ち、蟲害を防ぐことを得べき逸品なり。

（現品縮寫圖）

實捌　化粧品店・藥舗・小間物店・近所に取次店なくば本舗より直送す（郵券代用不苦）

○ミツワ石鹸本舗　東京橋町四　○丸見屋商店

ロシアを解せんとせらるゝ御方は先づ當地へ御來遊願上候

哈爾賓　**北滿ホテル**

大食堂にて毎夜ロシア名物カバレー劇を開催致居候

最上醤油　キッコーリウ

日本醤油株式會社　發賣元

价川輕便鐵道

大正十二年七月一日改正

下り

驛名 ＼ 列車番號	一	三	五	七
新安州發	前七、二五	前一〇、三〇	後一、三〇	後五、三〇
安州着發	七、三五	一〇、三八	一、四〇	五、四〇
北松里發	七、五四	一〇、五八	二、〇〇	五、五九
龍興里發	八、一七	一一、二七	二、二三	六、二三
雲興里發	八、三五	一一、四五	二、五一	六、四三
价川着發	前八、〇〇 九、〇五	後〇、二三	三、一九	七、一〇
栗隅里發	八、二〇	〇、四五	四、〇〇	
泉洞着	八、三五	一、一〇	四、二〇	

上り

驛名 ＼ 列車番號	二	四	六	八
泉洞發		前八、三五	後一、三〇	後四、二五
栗隅里發		八、五一	一、五六	四、四一
价川着發	前七、三五	九、〇〇	二、二〇	五、〇五
雲興里發	七、五五	九、一九	二、四〇	六、二五
龍興里發	八、一〇	九、三二	二、五三	六、四〇
北松里發	八、三七	一〇、〇三	三、一〇	六、五七
安州着發	八、五五	一〇、二五	三、四〇	七、〇〇
新安州着	九、〇七	一〇、四〇	四、一〇	七、二七

朝鮮平安南道价川郡見龍里　价川輕便鐵道

忠北淸州　椒井の鑛泉

李王家　總督府　御用

天然サイダー　天然炭酸水

京城南山町三　製造元　中原商會

京城太平通　發賣元　京日代理部

京城府本町四丁目二十四番地（四丁目交番四二軒目横入）

内科　小兒科　婦人科　**愛生醫院**

女醫　平野須和子

代表商品　ソウル　ユーニツクル　自轉車發賣元

及各國自轉車並ニ附屬品一式

猶修繕ハ親切ト神速廉賣

大高自轉車商會　京城明治町一丁目　電話本局三〇〇番

金言　暴飲家は絶えず我が生命を攻撃す（西諺）

悪疫（コレラ）豫防に仁丹

藍綬褒章下賜　綠白綬褒賞拜領

日本始祖

品質本位

衛生的文化生活の必需品

時代の進歩に伴ふ純眞なお化粧には凡て

クラブ白粉

最新科學（モダーン・サイエンス）が生んだ優良第一のクラブ白粉こそ現代の文化生活に適合はしい唯一の白粉でございます

お化粧の順序
カテイ石鹸
クラブ洗粉
クラブクリーム
クラブ白粉
牡丹はけ
水はけ
ぬれタオル
クラブ頬紅
クラブ粉白粉
美人